

## withコロナの育休戦略！6/24オンラインイベント開催 育休経験ワーママ3名が語る、 オンラインを活用した有意義な育休のヒント

育休コミュニティ「MIRAIS」×「ママボノ」共催！  
100人で「自分らしい育休」考えよう

「なんとなく育休をなくしたい」をミッションにオンラインで活動する「育休コミュニティMIRAIS（ミライズ）」は6月24日（水）、認定NPO法人 サービスグラントが運営する「ママボノ」とオンラインイベント「withコロナの育休戦略」を共催いたします。

本イベントでは、育休中にMIRAISに所属しママボノにも参加したワーキングマザー3名によるパネルセッションや、参加者同士の意見や感想を共有する場を設け、有意義な育休を過ごし人生を豊かにするためのヒントを提供します。

「MIRAIS」×「ママボノ」共催 6/24オンラインイベント  
**withコロナの育休戦略**  
#自分らしい育休とは



一番ヶ瀬 瑤子さん

#新しい扉を開けるワクワク  
#大人の社会科見学  
#学習欲



栗林 真由美（MIRAIS代表）

#育休の概念を変える  
#なんとなく育休をなくしたい  
#育休から、はじめよう



山崎 尚子さん

#リーダー経験  
#深くつながる仲間  
#やりたかったことに挑戦

### withコロナの育休に、オンラインが必須なワケ

育休コミュニティMIRAIS（ミライズ）（以下MIRAIS）は、**有意義な育休を過ごし人生を豊かにしたい**と考えるメンバーが集まり、立ち上げから1年半で**約300名が参加**。これまでも産育休者のために様々なイベントを開催してきました。閉塞感を感じがちなwithコロナの状況下でも、多くのメンバーがオンラインを活用し有意義な育休を過ごしています。

今回のイベントのテーマは「自分らしい有意義な育休の過ごし方」。

前半のパネルセッションでは、**育休中にMIRAISを立ち上げ、復職後は時短勤務で二度目の昇進**を果たした弊コミュニティ代表の栗林と、MIRAISに所属しママボノにも参加したワーキングマザーが登壇し、「**オンラインで育休はどう充実したか**」「**なぜMIRAISやママボノに参加したのか**」「**その経験は復職後にどう活かしたか**」について話を深めていきます。後半は参加者がグループに分かれ、感想や気づきを共有して「**自分らしい有意義な育休**」とは何かを見つけていきます。

また、本イベントは産育休者の方のみならず、産育休者のパートナーの方や、企業の人事ご担当者様もご参加いただけます。

これからもMIRAISは、一人でも多くの方が育休を有意義に過ごせるよう発信を続けていきます。MIRAISがお手伝いできる事案がございましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。

## <開催概要>

日 程 : 2020年6月24日(水) 10:30~12:00 (10:15~アクセス可能)

\* 終了後12:30までママボノの説明タイムを設けます。(任意参加)

\* 終了後13:30までランチ交流会を開催します。(任意参加)

会 場 : オンライン開催 (Zoom)

参加費 : 無料

定 員 : 100名

申 込 : ママボノイベントページ内のフォームよりお申し込みください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/ceb66b01666600>

対 象 :

- 産休・育休を取得中または取得予定の方、またそのパートナーの方
- 出産などで退職したが、将来的に再就職を目指したい方
- 人事・人材育成・ダイバーシティ推進のご担当者
- 取材を希望するメディアの方
- その他本イベントに関心のある方

## <当日プログラム>

### 【1】主催団体紹介

### 【2】パネルセッション：なぜ私は育休中にMIRAISとママボノに参加したのか？

### 【3】グループトーク：自分らしい育休とは何かを考えよう！

パネルセッション後、参加者同士がグループになり、感想を共有しながら、自分自身はどんな育休を過ごしたいのか、改めて考えます。

### 【終了後】ママボノの紹介 (12:00~12:30 / 希望者のみ)

ママボノに関心のある方向けに、簡単な説明と個別の疑問点等にお答えします。

### 【終了後】オンラインでのランチ交流会 (12:30~13:30 / 希望者のみ)

ご希望の方は申し込みフォームで「参加する」をご選択ください。

## <登壇者紹介>

### 栗林 真由美 (くりばやし まゆみ)

IT事業社で勤務。第一子の育休中に「子どもがいるからこそキャリアを諦めない働き方を」という思いから、ママボノのプロジェクトリーダーを担当。また、育休プチMBA勉強会の立ち上げなど精力的に活動。復帰後、社内で初めて時短での昇格を果たす。第二子の育休中に「『なんとなく育休』をなくしたい」思いから育休コミュニティ「MIRAIS」を設立。2019年4月に復職。

### 一番ヶ瀬 瑠子 (いちばがせ ようこ)

IT系企業にてマーケティングやプロモーションを担当。2018年の第二子育休中にママボノにて、グローバルリーダーの支援活動を行う一般社団法人アース・カンパニーのプロボノプロジェクトに参加。その後同じチームのメンバーから紹介された育休コミュニティ「MIRAIS」に入り、チーム活動に参加したりや手帳部を主催など積極的に活動。2019年4月に復職。

### 山崎 尚子 (やまざき なおこ)

大学卒業後、長野、東京にて中学校の英語教諭として勤務。2019年1月に第3子の出産と共にMIRAISに参加。その後、ママボノにて日本障害者女子ソフトボール協会のプロボノプロジェクトにリーダーとして参加し、ウェブサイト構成を提案。2020年4月より、再びMIRAISに参加し、チーム活動に参加したり、夜のオンラインスナックなどを主催。2021年4月復職予定。

## <主催団体紹介>



団体名 : 育休コミュニティ「MIRAIS」  
代表者 : 栗林 真由美  
発 足 : 2018年8月  
URL : <https://ikukyu-community.amebaownd.com/>



「なんとなく育休をなくしたい」をミッションに、メンバー限定のFacebookグループを使ったオンラインでの活動を主とし、全国各地及び海外からの参加者も在籍。それぞれがキャリア、子育て、自身の成長などジャンルを問わず育休中のテーマを設定し、未来にこう在りたい自分の姿をかたちにするために活動。より有意義な育休を過ごすためにチーム活動や部活動などがある。メンバー主催のキャリアや子育てなどの考察を深める読書会、外部講師を迎えての勉強会やオンライン交流会など、育休を自己実現の積極的な機会とするためのコミュニティ。その活動はこれまでの育休の概念を変える新しい形として、設立2年目にして日本経済新聞、日本テレビ「news every.」、CHANTO等のメディアに取り上げられ反響を呼んでいる。



団体名 : 認定NPO法人 サービスグラント  
代表者 : 嵯峨 生馬  
発 足 : 2009年5月13日 (NPO法人としての設立日)  
※活動開始は2005年1月  
URL : <https://www.servicegrant.or.jp/>

サービスグラントは、「仕事のスキルや経験を活かした社会貢献活動（プロボノ）」に取り組んでいる団体です。育休中や離職中の子育て女性たちが、仕事復帰に向けたウォーミングアップと同時に社会貢献活動を行う、ママたちのプロボノ「ママボノ（URLリンク→<https://mamabono.org/>）」を行っています。ママボノは2013年からスタートし、現在まで480名の方が参加し、多くのNPOの課題解決の支援をしてきました。また、参加者アンケートでは、90%以上の方が復職後に「仕事で新しい取り組みにチャレンジしたい」と回答。育児休業などの期間を、仕事のブランクではなく、復職後のスキルアップへとつなげる機会として多くの方がママボノを活用しています。2020年度は完全オンラインにてママボノを実施予定です。



ママボノ  
mamabono

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】  
育休コミュニティMIRAIS 広報：越智 (おち)  
電話：080-1715-5560 メール：[ikukyu.community@gmail.com](mailto:ikukyu.community@gmail.com)